

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 24 年度 第 6 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 24 年 10 月 18 日 午後 6:30～午後 8:10
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 7 名（書面表決書 2 名）
出席者（佐藤文宏、山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、鈴木良雄、岩山海渡、
近藤克之 敬称略）
書面表決書（岡田英孝、釜崎太 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

第 1 号議案 前回理事会（9 月 27 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が
なかったので承認されたものとする旨報告があった。

第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と近藤克之氏が選出された。

第 3 号議案 2012メルボルンマラソンについて
保原氏より、現地での活動状況および収支見込について説明があった。
ー J S I E を通しての参加申し込みは 65 名、メディアセンターの情報では日本からの参加者
は 77 名だった。その他、現地在住の日本人が 50 名程度参加したらしい。
日本事務局専用デスクに現地在住の日本人の方が何人か訪れてくれ、チームテントや完走
パーティにも数名の方が参加してくれた。毎年お世話になっている岡部さんが“伝言ネット”
というサイトで呼びかけてくれたらしい。
ー前日のモーニングランは岩山さんとエアラン東京・田中さんの指導のもとに実施、その後の
BBQ ブレックファストはレストランオーナーの光永さんの協力で和やかな雰囲気の中、
オーグスタイルの BBQ を楽しむことができた。参加者は 15 名。
ーチームテントにはレースを終えた参加者の方が三々五々顔を出してくれ、光永さん提供の豚
汁とおにぎりを堪能してもらうことができた。
ー完走パーティの参加者は全部で 25 名程度だったが、現地在住の方も数名参加してくれ、レ
ースの感想や今後の活動等について大いに語り合った。
ー大会ディレクターとの会議は急遽彼の都合が悪くなったためできなかったもので、我々 J S I
E スタッフ 3 名と政府観光局・高森氏で打合せを行った。その結果を踏まえ、後日電話会
議を行うことにした。
ー最終的な精算が終わってないが、収支見込としては 20～30 万円程度の収益が出る見通しで
ある。参加申込者が 50 名を超え、4,000 ドルのインセンティブが貰えたのが大きい。
今回はプロモーション活動を含め協力を頂いたエアラン東京の田中代表を来年からの活動

も考慮に入れ、J S I E スタッフとして同行して貰った。前回理事会で了承頂いたので、その旅費を負担した。

第4号議案

各種ランニング教室について

保原氏より、J S I E 関連の各種ランニング教室の開催状況について報告があった。

■ J S I E マラソン完走教室

毎週月曜日および水曜日とも5～8人程度の参加者で推移しており、本年度の延べ参加人数は283名となった。

■ 熟年ランニングスクール

9月から第2期に入り、第1期に引き続き5名の方が熱心に受講している。

■ 浦安・美走塾

10月6日に第2回目が始まった。対象は小学校低学年で参加者は約30名、12月まで6回シリーズで、講師は東京学芸大出身で新宿区の小学校で非常勤講師をしている石川さん。

第5号議案

シンポジウム（「海外スポーツ交流」に考える市民スポーツの課題）について

釜崎氏が欠席のため、保原氏より実施状況について説明があった。

- －「海外スポーツ交流」に考える市民スポーツの課題～地域スポーツクラブの取り組みから～というテーマで、10月6日(土)の14:30から明治大学のリバティタワーで実施し、参加者は30～40程度だった。
- －司会をスポーツ政策研究会の森川氏と釜崎氏が行い、パネリストとして、当協会の藤田氏、群馬県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長の小出氏、塩竈フットボールクラブ理事長の小幡氏の3名の方に講演して頂き活発な意見交換が行われた。
- －藤田氏はセカンドキャリアのビジネスモデルを紹介し、当協会と関わりの深い「ランブリッジ」計画の実施状況と今後の課題について、小出氏は西ドイツとの青少年交流プログラムの状況、成果等について、小幡氏はベガルタ仙台を中心とした、地域に根ざしたスポーツクラブのあり方について熱く想いを語られた。特に、今後取り組もうとしているクラブ施設の充実計画は大いに期待を持たせる内容だった。
- －懇親会も20名以上の方が参加され、情報交換を深めた。

第6号議案

2013アラフラゲームズについて

山西氏より進捗状況についての説明があり、今後の活動について審議を行った。

- －10月13日(土)に山西、岡田(英)の両氏で事前幹事会を行い、次回までに岡田(英)氏が以前議論した内容をベースに具体策を作成することになった。

内容は下記の通り。

- ・推進体制（組織委員会、実行委員会？）および構成メンバー
- ・活動内容
- ・募集要項
- ・役割分担
- ・スケジュール 等

なお、次回理事会に先駆けて、今月下旬から来月上旬にかけて、再度幹事会を行う。

第7号議案 2013市民ランナー交流セミナーについて

2月11日(祝)の会場は確保できたので、午前中は駅伝、午後はセミナーを開催する方向で準備を進める。

- ー駅伝は昨年同様、賛助会員のエアラン東京に運営を委託し、準備を進める。
- ーセミナーとしては「東京マラソン参加者のためのランニングクリニック」が提案され、Q&A形式のクリニックを東京マラソン財団の後援を受けた形で実施する。講師は会員を中心に人選し、日医ジョギーズ等にも協力を依頼する。できるだけ講師料がかからないようにし、参加費無料で行う事を検討する。また、各理事の人脈で協力金を出して貰えるような協賛企業にも協力を依頼する。

東京マラソン財団には山西氏が速やかに打診し、その結果を受けて具体的な実施要項等の作成に入る。

第8号議案 その他

■第1回宜野湾ビーチサイド駅伝大会について

当該大会は宜野湾市制施行50周年記念行事として10月28日(日)に開催されるが、実行副委員長であり、当協会会員の比嘉氏から後援の依頼があったので、了承した。

当日は保原氏が視察に行く。

■会費納入状況について

未納者への督促を行うが、本日参加の理事については本日徴収を行う。

■ファンドレイジングについて

来年のアラフラゲームズへの派遣資金等が必要になってくるので、補助金、寄付金等の申請ができるものを探し、積極的に申請をしたい。

各理事の人脈等で申請先があれば情報を提示して頂きたい。

申請手続きは当面岩山氏に担当して頂く事になった。

■次回理事会について

11月15日(木)の6時半から開催することになった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時10分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 24 年 10 月 18 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長 佐藤 文宏 

議事録署名人 宇佐美 彰朗 

議事録署名人 近藤 克之 